

株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
発行済株式の総数 50,000,000 株
株主数 13,166 名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	6,501	13.67
株式会社第四北越銀行	2,184	4.59
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,781	3.74
株式会社三井住友銀行	1,516	3.18
第一生命保険株式会社	1,470	3.09
ツガミ取引先持株会	1,177	2.47
THE BANK OF NEW YORK 133652	984	2.07
JP MORGAN CHASE BANK 385632	978	2.05
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	811	1.70
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	755	1.58

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式を2,453千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (2024年3月31日現在)

商号 株式会社ツガミ
設立 1937年3月
本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
資本金 12,345百万円
従業員数 3,063名(連結)
役員状況 (2024年6月19日現在)

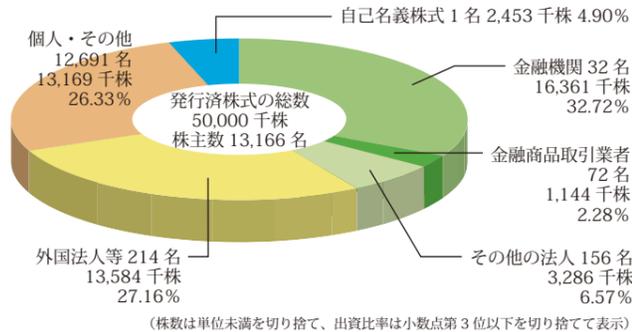
取締役会長 久保 健
代表取締役社長 渡部 昇弘
代表取締役 松下 真実
" 米山 賢司
取締役 唐 東雷
取締役(監査等委員である取締役) 木村 裕
" 竹内 芳美
" 安達 健祐
" 半場 秀
" 山宮 道代

本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号

営業拠点 海外事業統括部(東京) 中部営業部(名古屋)
東日本営業部(埼玉) 西日本営業部(大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミ総合サービス
TSUGAMI EUROPE GmbH (ドイツ)
津上精密机床(浙江)有限公司(中国)
津上精密机床(中国)有限公司(英領ケイマン諸島)
津上精密机床(香港)有限公司(香港)
浙江品川精密機械有限公司(中国)
安徽津上精密机床有限公司(中国)
中津精密机床(浙江)有限公司(中国)
TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITED (インド)
TSUGAMI (THAI) CO., LTD. (タイ)
TSUGAMI KOREA CO., LTD. (韓国)
TSUGAMI Universal Pte. Ltd. (シンガポール)
TSUGAMI UNIVERSAL SDN.BHD. (マレーシア)
TSUGAMI VIETNAM COMPANY LIMITED (ベトナム)

所有者別株式分布状況



株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
(郵送先)
郵便番号 137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(https://www.tsugami.co.jp/)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社に承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社に受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第121期報告書 2023年4月1日～2024年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第121期の営業概要等につきましてご報告申し上げます。

当期における当社グループを取り巻く環境につきましては、グループ全体としての収益構造に変化はないものの、国内・海外市場共に調整局面が継続しております。その結果、売上収益は、前期比11.6%減の83,928百万円となりました。

機種別の売上収益では、主力の自動旋盤は前期比11.4%減の70,681百万円、研削盤は同7.5%減の3,954百万円、マシンングセンタ・転造盤・専用機は同19.6%減の4,740百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前期比21.9%減の13,095百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同30.1%減の5,376百万円となりました。

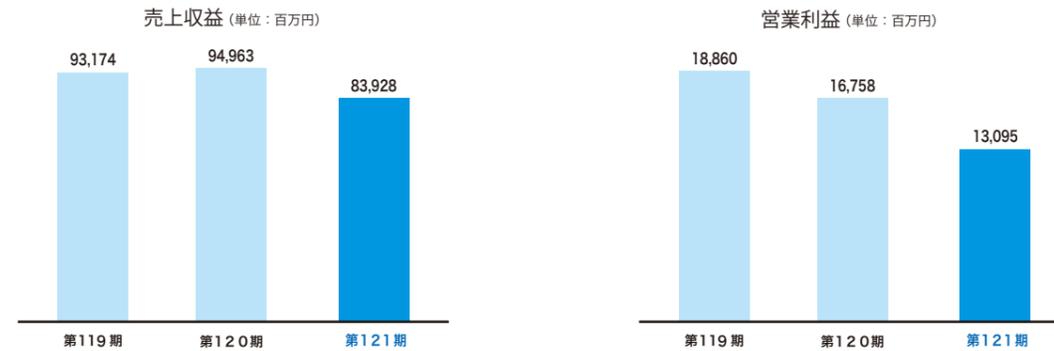
2024年3月期の剰余金の配当につきましては、1株につき中間配当金24円、期末配当金24円の年間48円とさせていただきます。2025年3月期につきましては、1株につき中間配当金24円、期末配当金24円の年間48円にさせていただきます予定です。

引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価の低減を図るとともに、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常にお客様満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月
株式会社ツガミ

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第119期		第120期		第121期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上収益(百万円)	93,174	30,668	94,963	32,676	83,928	28,647
営業利益(百万円)	18,860	2,176	16,758	303	13,095	△718
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	9,486	4,280	7,695	3,600	5,376	3,364
基本的1株当たり当期利益(円)	191.99	86.63	159.39	74.58	112.57	70.17
資産合計(百万円)	103,761	38,456	112,364	43,916	117,714	38,813
資本合計(百万円)	57,840	18,257	64,922	19,198	72,361	19,779
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	941.82	366.65	1,057.67	392.00	1,190.52	410.18

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

(注) 個別については、売上高、営業利益、当期純利益、1株当たり当期純利益、総資産、純資産、1株当たり純資産を表示しております。

連結財務諸表

◆連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2023年3月31日現在)	当期 (2024年3月31日現在)
資産		
流動資産合計	90,370	92,935
現金及び現金同等物	25,779	30,495
営業債権及びその他の債権	23,117	27,980
その他の金融資産	30	142
棚卸資産	38,500	32,730
その他の流動資産	2,943	1,586
非流動資産合計	21,994	24,779
有形固定資産	14,154	16,308
使用権資産	1,957	2,094
無形資産	615	359
退職給付に係る資産	17	110
その他の金融資産	4,569	5,104
繰延税金資産	455	461
その他の非流動資産	225	340
資産合計	112,364	117,714
負債及び資本		
負債		
流動負債合計	43,689	40,047
営業債務及びその他の債務	20,384	17,546
借入金	17,698	16,816
その他の金融負債	196	205
未払法人所得税等	1,447	1,670
引当金	503	428
契約負債	2,721	2,481
その他の流動負債	737	898
非流動負債合計	3,752	5,304
その他の金融負債	145	183
退職給付に係る負債	918	903
引当金	5	5
繰延税金負債	2,123	3,555
その他の非流動負債	559	655
負債合計	47,442	45,352
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,022	2,885
自己株式	△ 2,247	△ 3,008
その他の資本の構成要素	6,887	10,316
利益剰余金	30,945	34,065
親会社の所有者に帰属する持分合計	50,953	56,605
非支配持分	13,968	15,756
資本合計	64,922	72,361
負債及び資本合計	112,364	117,714

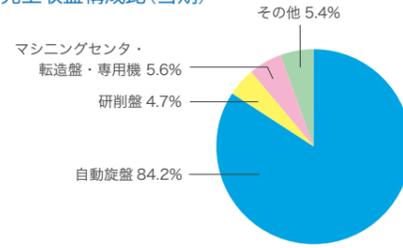
◆連結損益計算書

(単位：百万円)

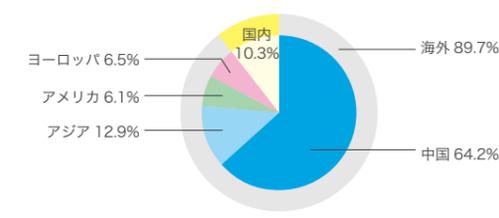
科目	前期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	当期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
売上収益	94,963	83,928
売上原価	△ 68,204	△ 60,258
売上総利益	26,758	23,669
販売費及び一般管理費	△ 11,044	△ 11,775
その他の収益	1,314	1,346
その他の費用	△ 271	△ 145
営業利益	16,758	13,095
金融収益	394	1,071
金融費用	△ 683	△ 370
持分法による投資損益(△は損失)	△ 1	-
税引前利益	16,467	13,795
法人所得税費用	△ 5,622	△ 5,615
当期利益	10,845	8,180
当期利益の帰属		
親会社の所有者	7,695	5,376
非支配持分	3,149	2,803
当期利益	10,845	8,180
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	159.39	112.57
希薄化後1株当たり当期利益(円)	157.33	111.04

◆売上収益構成比(連結)

機種別売上収益構成比(当期)



地域別売上収益構成比(当期)



(比率は各区分ごとに小数点第2位以下を四捨五入して表示)

◆連結持分変動計算書

当期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分										非支配株主持分	合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				利益剰余金	合計			
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計					
2023年4月1日時点の残高	12,345	3,022	△ 2,247	4,726	2,161	-	6,887	30,945	50,953	13,968	64,922	
当期利益								5,376	5,376	2,803	8,180	
その他の包括利益				2,980	384	80	3,445		3,445	1,206	4,651	
当期包括利益合計				2,980	384	80	3,445	5,376	8,822	4,009	12,831	
自己株式の取得			△ 934						△ 934		△ 934	
自己株式の処分		△ 35	172					△ 26	110		110	
配当金								△ 2,310	△ 2,310	△ 1,684	△ 3,994	
利益剰余金への振替						△ 80	△ 80	80				
非支配持分との資本取引		△ 100		63			63		△ 36	△ 537	△ 573	
所有者との取引額合計		△ 136	△ 761	63		△ 80	△ 16	△ 2,256	△ 3,170	△ 2,221	△ 5,392	
2024年3月31日時点の残高	12,345	2,885	△ 3,008	7,771	2,545	-	10,316	34,065	56,605	15,756	72,361	

機種紹介

◆CNC 精密自動旋盤 B0205-VR

豊富な実績を持つ B0 シリーズの加工能力を向上させた改良機

- 主軸 / 背面主軸のトグル構造を変更することにより、たわみ量の削減や把握力の向上を実現。トグル交換や把握力調整を容易化したメンテナンス性の向上
- 背面刃物台ベースの構造を一体化や、T ベースと主軸の固定ボルトをサイズアップすることで、剛性の向上を実現
- 加工能力の向上により、ターニング荒加工や正面ドリル、タップ等の重切削加工の加工条件を上げることが可能となり、サイクルタイムの短縮が可能
- 熱変位補正ソフトの改良により、従来の B0 シリーズより熱変位を 1/2 以下に削減
- 機械停止時の待機電力を削減する「省エネモード」、機械運転中の消費電力を削減する「ECO 運転モード」などの省エネ機能を複数搭載



◆CNC 旋盤 M10JL10

10 インチチャックを搭載したロングストロークタイプの CNC 旋盤

- 加工長 1,000mm の長物ワークに対応し、コンパクト設計により約 5.1m² の省スペースなフロアレイアウトが実現
- パワフルな駆動を実現する 18.5kW 高出力ビルトインモータの採用により、形状精度・面粗さの向上や大径ワークの重切削加工が可能
- ワークの形状及び加工条件を対話形式で入力することにより NC プログラムを自動で作成できる対話プログラミング機能(iCAP T)を搭載
- 機械停止時の待機電力を削減する『省エネモード』、機械運転中の消費電力を削減する『ECO 運転モード』などの省エネ機能を複数搭載
- 熱変位補正機能の搭載により、長時間連続加工でも寸法が安定



展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2023年10月18日から4日間、名古屋にて開催されたメカトロテックジャパン 2023に出展いたしました。

2024年4月1日から5日間、韓国・ソウルにて開催された第20回ソウル国際工作機械見本市(SIMTOS 2024)に出展いたしました。

大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更に市場を広げるため活発な商談を行いました。



メカトロテックジャパン 2023



SIMTOS 2024